

第25回日本医療情報学会春季学術大会
HELICSチュートリアル
JAHISにおける標準化への取り組み

2021年6月10日

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
標準化推進部会

田中 利夫

© JAHIS 2021

第 25 回日本医療情報学会春季学術大会

COI 開示

演題名 : HELICS チュートリアル JAHISにおける標準化への取り組み

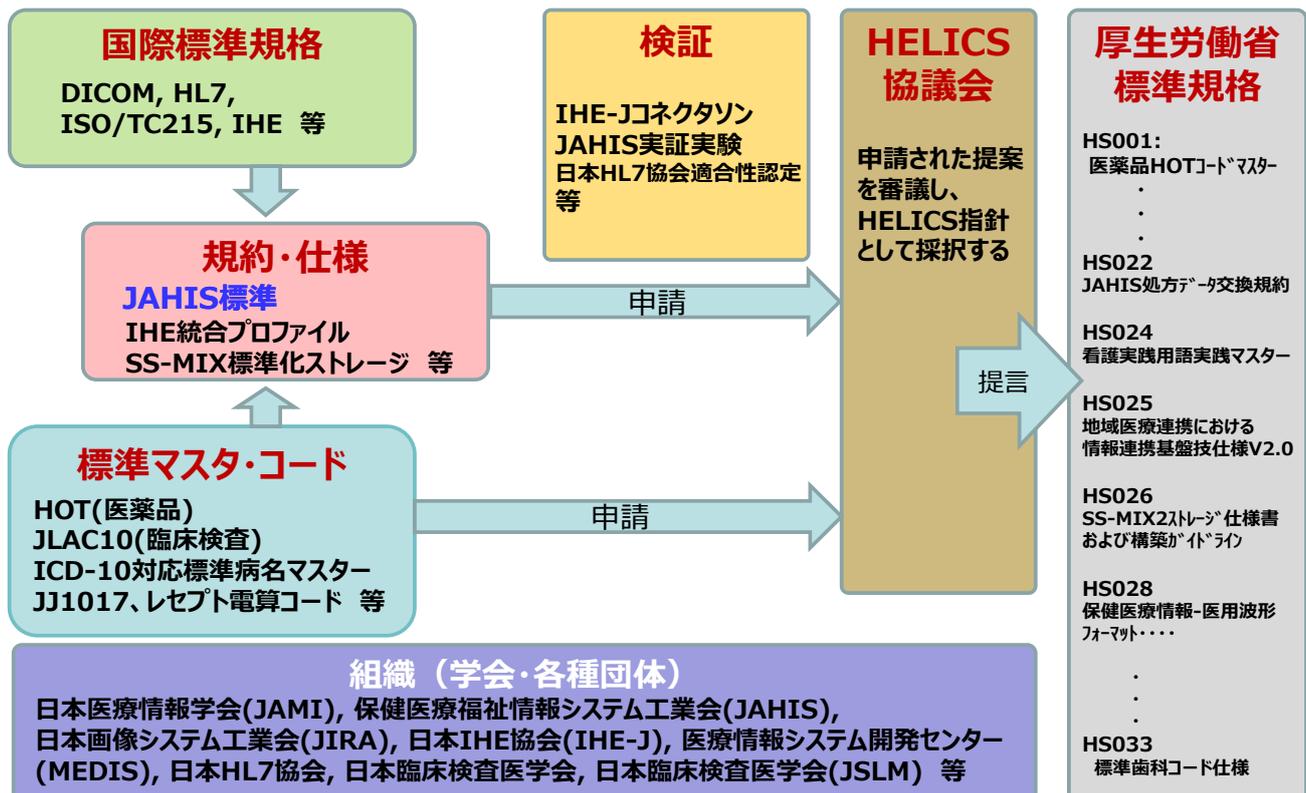
筆頭演者名 : 一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会 田中利夫

私が発表する今回の演題について開示すべき COI はありません。

JAHISにおける標準化への取り組み

1. JAHIS標準類について
2. JAHISにおける普及推進活動

厚生労働省標準規格ができるまで



JAHISでは、作成する標準類を下記の2区分に分けて制定しています。

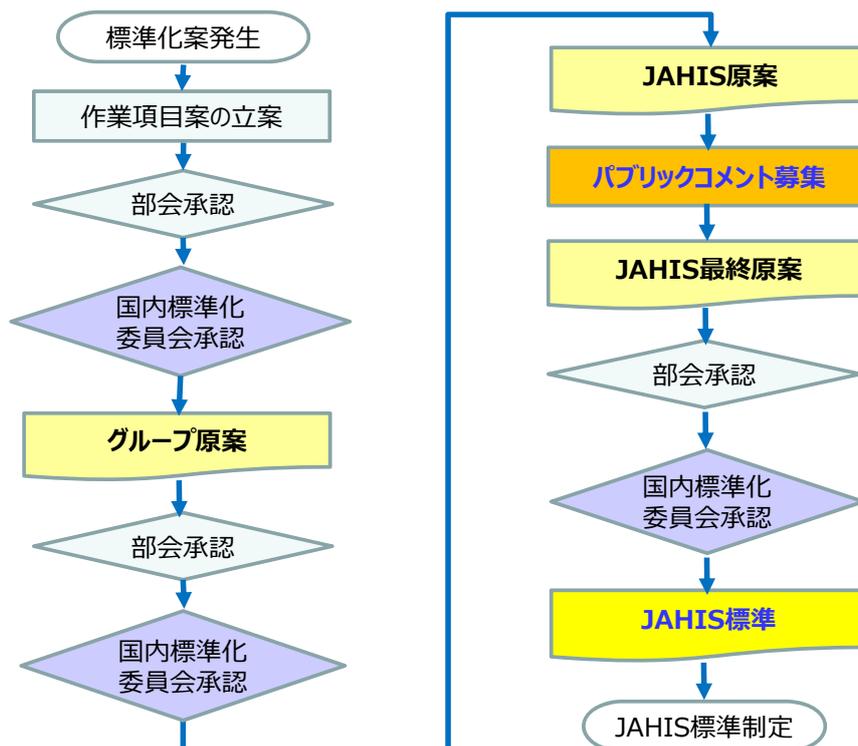
- (1) **JAHIS標準** …… 技術的標準として定めた文書
- (2) **JAHIS技術文書** …… JAHIS標準に準ずる文書

JAHIS規程3001号「JASHIS標準類の制定等に関する規程」

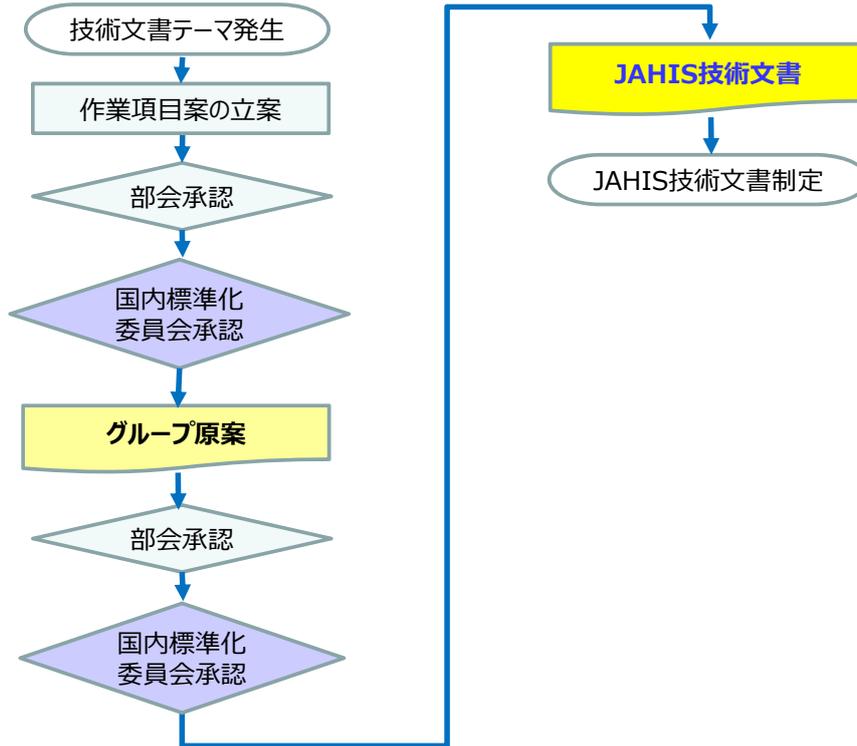
第7章 JAHIS標準の医療情報標準化推進(HELICS)協議会への提案等

(JAHIS標準の登録提案)

第48条 我が国の医療情報標準化等の推進のために広く普及が望まれる **JAHIS標準**については、**医療情報標準化推進協議会へ指針等として登録提案することができる。**



JAHIS規程3002号（付録）より



JAHIS規程3002号（付録）より

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会

© JAHIS 2021

7

JAHIS標準類一覧 (1/3)

「JAHIS標準、技術文書一覧」

JAHISはヘルスケアICTの標準化を推進します

JAHIS標準				JAHIS技術文書		
厚生労働省 標準規格	番号	題名	制定年月	番号	題名	制定年月
	20-003	JAHIS病理・臨床検査DICOM画像データ規約Ver.3.1	2020年5月	20-102	JAHIS医療情報システム患者安全に関するリスクマネジメントガイド<解説編>Ver.2.0	2020年7月
	20-002	JAHIS診療文書構造化記述規約共通編Ver.2.0	2020年5月	20-101	JAHIS臨床検査データ交換規約を用いた外注検査連携のための実施ガイドVer.1.0	2020年5月
	20-001	JAHISデータ交換規約(共通編)Ver.1.2	2020年4月	19-105	JAHIS電子処方箋手帳データフォーマット仕様書Ver.2.4	2020年3月
	18-007	健康診断結果報告書規格Ver.2.0	2019年2月	19-104	JAHIS院外処方箋2次元シンボル記録条件規約Ver.1.6	2020年3月
	18-006	ヘルスケアPKIを利用した医療文書に対する電子署名規格Ver.2.0	2019年2月	19-103	JAHIS基本データセット適用ガイドVer.3.0	2019年9月
	18-005	JAHIS内視鏡DICOM画像データ規約Ver.2.0	2019年2月	18-102	JAHIS医療情報システムの患者安全ガイド(輸血編)Ver.2.0	2019年3月
	18-004	JAHISシングルサインオンにおけるセキュリティガイドVer.2.0	2018年12月	18-101	JAHIS電子処方せん実装ガイドVer.1.1	2018年10月
	18-003	JAHIS両名情報データ交換規約Ver.3.1C	2018年8月	17-107	JAHIS IHE-ITIを用いた医療情報連携基盤実装ガイド本編Ver.3.1	2018年1月
	18-001	JAHIS HPKI対応ICカードガイドVer.3.0*	2018年5月	17-105	JAHISセキュアワーク実装ガイド-ノード認証編Ver.1.1	2017年6月
	17-009	JAHIS注射データ交換規約Ver.2.1C	2018年1月	17-103	JAHIS臨床検査データ交換規約を用いたPOCT実装ガイドVer.1.0	2017年4月
	17-008	JAHIS保存装置付PACSは診療録等の電子保存ガイドVer.3.3	2017年12月	16-103	JAHISセキュアワーク実装ガイド-機器認証編Ver.1.0	2017年3月
	17-007	JAHIS地域医療連携における経過記録構造化記述規約Ver.1.0	2017年8月	16-102	HIS向け医療材料マスターの提供ガイドVer.1.1	2017年3月
	17-006	JAHIS製造業者による医療情報セキュリティ(保安書)ガイドVer.3.0a	2018年1月	15-104	保険者(市町村) - 地域包括支援センター間インタフェース仕様書Ver.2.0	2016年2月
HS022	17-005	JAHIS処方データ交換規約Ver.3.0C	2017年7月	15-103	JAHIS IHE-ITIを用いた医療情報連携基盤実装ガイド レセコン-カル向け 臨床検査データ編Ver.1.0	2015年12月
	17-003	JAHIS放射線治療データ交換規約Ver.1.1C	2017年5月	14-105	JAHIS在宅医療と介護間の情報連携におけるデータ項目仕様書Ver.1.0	2015年3月
HH016	17-002	JAHIS放射線データ交換規約Ver.3.1C	2017年4月	14-102	JAHIS医療情報システムの患者安全ガイド<内服外用編>Ver.1.0	2014年11月
	17-001	JAHIS内視鏡データ交換規約Ver.3.1C	2017年4月	13-105	JAHIS IHE-ITIを用いた医療情報連携基盤実装ガイドレセコン編Ver.1.0	2014年3月
	16-005	JAHIS生体検査データ交換規約Ver.3.0C	2016年12月	13-102	JAHIS患者安全ガイドVer.1.0	2013年5月
HS012	16-004	JAHIS臨床検査データ交換規約Ver.4.0C	2016年7月	12-106	保険者(市町村) - 地域包括支援センター間インタフェース仕様書Ver.1.0	2013年3月
	16-003	リモートサービスセキュリティガイドVer.3.0	2016年6月	12-105	シングルサインオン実装ガイド	2013年2月
	16-001	JAHIS心臓カテーテル検査レポート構造化記述規約Ver.1.0	2016年5月	11-102	処方オーガニズムに関する共通化仕様ガイドVer.1.0	2011年6月
	15-006	JAHIS病理診断レポート構造化記述規約Ver.1.0	2015年12月	11-101	地域医療情報連携システム簡易なXML形式の診療データからのHL7CDA文書生成方式	2011年4月
	15-004	JAHIS生体機能検査レポート構造化記述規約Ver.1.0	2015年8月	10-103	地域医療情報連携システムHL7CDAによる地域連携(2)の情報項目及び書式 紹介申請(他業種への展開ガイド付)	2011年3月
	15-002	JAHISデータ交換規約(共通編)Ver.1.1	2015年7月	07-101	Arden Syntaxの調査	2007年8月
	14-006	JAHIS病理・臨床検査データ交換規約Ver.2.0C	2014年9月	04-102	地域包括ケア情報連携の実装フローモデル	2004年3月
	14-005	JAHIS HPKI電子認証ガイドVer.1.1	2014年9月			
	13-009	JAHISヘルスケア分野における監査記録のメタデータ標準規約Ver.2.0	2014年3月			
	13-006	JAHISデータ交換規約(共通編)Ver.1.0	2014年1月			
	03-02	JAHIS介護標準メッセージ仕様Ver.1.0	2003年10月			
	009-00	在宅健康管理システム導入マニュアル(第2版)	2003年2月			
	006-00	バイタルデータ通信仕様(V1.0 part1)	2001年1月			

*1: 日本標準協会HPKI規格JIS X 9045-1発行時のヘルス規格。



各ドキュメントの詳細は以下のURLを御覧ください。
https://www.jahis.jp/standard/id=87?contents_type=33

2020年9月30日現在

これまでに制定したJAHIS標準類は、JAHISホームページ上で公開しています。



[制定済みJAHIS標準類一覧へ](#)

制定済みJAHIS標準一覧

トップ > JAHIS標準 > 制定済標準

- JAHIS標準
- JAHIS技術文書

JAHIS標準

JAHISで作成し、制定した標準を紹介しております。

※注意事項

- 網掛されたものは既に改定された標準類ですので、最新版を閲覧してください。(旧版を参照しているシステムのために、現在も閲覧可能としています。)
- 技術文書の中には技術動向の紹介目的で作成したものも存在します。
- 各技術文書の制定目的をご理解の上ご利用ください。

JAHIS標準類のカテゴリ分類は [こちら](#) を参照ください

制定済み標準一覧

ENHANCED BY Google



ID	内容	制定年月
20-005	JAHIS「製造業者/サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書」ガイドVer.4.0 NEW	制定2021年03月
20-004	JAHIS病理診断レポート構造化記述規約Ver.2.0	制定2021年02月
20-003	JAHIS病理・臨床細胞DICOM画像データ規約Ver.3.1	制定2020年05月
20-002	JAHIS診療文書構造化記述規約共通編Ver.2.0	制定2020年05月
20-001	JAHISデータ交換規約(共通編) Ver.1.2	制定2020年04月
18-007	健康診断結果報告書規格Ver.2.0	制定2019年02月
18-006	JAHISヘルスケアAPIを利用した医療文書に対する電子署名規格Ver.2.0	制定2019年02月

制定済みJAHIS技術文書一覧

トップ > JAHIS標準 > 制定済標準

- JAHIS標準
- JAHIS技術文書

JAHIS技術文書

JAHISで作成し、制定した技術文書を紹介しております。

※注意事項

- 網掛されたものは既に改定された標準類ですので、最新版を閲覧してください。(旧版を参照しているシステムのために、現在も閲覧可能としています。)
- 技術文書の中には技術動向の紹介目的で作成したものも存在します。
- 各技術文書の制定目的をご理解の上ご利用ください。

JAHIS標準類のカテゴリ分類は [こちら](#) を参照ください

制定済み技術文書一覧

ENHANCED BY Google



ID	内容	制定年月
20-104	JAHIS電子処方箋実装ガイドVer.1.2 NEW	制定2021年02月
20-102	JAHIS医療情報システム患者安全に関するリスクマネジメントガイド<解説編>Ver.2.0	制定2020年07月
20-101	JAHIS臨床検査データ交換規約を用いた外注検査連携のための実装ガイドVer.1.0	制定2020年05月
19-105	JAHIS電子処方箋手帳データフォーマット仕様書Ver.2.4	制定2020年03月
19-104	JAHIS院外処方箋2次元シンボル記録条件規約Ver.1.6	制定2020年03月
19-103	JAHIS基本データセット適用ガイドラインVer.3.0	制定2019年09月

JAHIS標準

JAHISで作成し、制定した標準を紹介しております。

※注意事項

- ・ 網掛されたものは既に改定された標準類ですので、最新版を旧版を参照しているシステムのために、現在も閲覧可能として、技術文書の中には技術動向の紹介目的で作成したものも存在し各技術文書の制定目的をご理解の上ご利用ください。

JAHIS標準類のカテゴリ分類は [こちら](#) を参照ください



JAHIS標準類のカテゴリ分類 (PDF)

	データフォーマット・通信			実装ガイド	患者安全	その他
	HL7 V2	HL7 CDA	その他			
全般	15-002 JAHISデータ交換規約 (共通編) Ver.1.1	15-003 JAHIS診療文書構造化記述規約共通編 Ver.1.0		19-103 JAHIS電子データセット通信ガイドラインVer.3.0	18-101 JAHIS医療情報システムの患者安全に関するリスクマネジメントガイドライン (解説編)	
	13-006 JAHISデータ交換規約 (共通編) Ver.1.0					
検体検査	16-004 JAHIS臨床検査データ交換規約 Ver.4.0C			17-103 JAHIS臨床検査データ交換規約を用いたPOCT実装ガイドVer.1.0		
放射線検査	17-002 JAHIS放射線データ交換規約 Ver.3.1C					
内視鏡検査	17-001 JAHIS内視鏡データ交換規約 Ver.3.1C		18-005 JAHIS内視鏡DICOM画像データ規約 Ver.2.0			
医療	16-005 JAHIS生理検査データ交換規約 Ver.3.0C	15-004 JAHIS生理機能検査レポート構造化記述規約 Ver.1.0				
	14-006 JAHIS造影・臨床検査データ交換規約 Ver.2.0C	15-006 JAHIS造影・臨床検査DICOM画像データ規約Ver.3.0				
病名	18-003 JAHIS病名検索データ交換規約 Ver.3.1C					
	17-005 JAHIS処方データ交換規約 Ver.3.0C		19-101 JAHIS院内処方電子シリアル記録簿付録Ver.1.5	18-101 JAHIS電子処方箋実装ガイドVer.1.1	18-102 JAHIS医療情報システムの患者安全ガイド (A版外注編) Ver.1.0	
薬剤	17-009 JAHIS注射データ交換規約 Ver.2.1C		19-102 JAHIS電子処方箋実装データフォーマット仕様書Ver.2.3	11-102 処方箋システムに関する共通仕向けガイドライン	18-102 JAHIS患者安全ガイドライン・注射編Ver.1.0	
	17-003 JAHIS注射抽出データ交換規約 Ver.1.1C	18-001 JAHIS心臓カテーテル検査レポート構造化記述規約Ver.1.0			18-102 JAHIS医療情報システムの患者安全ガイド (輸出版) Ver.2.0	18-102 HIS向け医療材料マスターの規格ガイドVer.1.1
分譲			12-106 保険書 (告示付) - 診療情報交換センター・オンラインシステム仕様書Ver.1.0	09-00 院内情報管理システム導入マニュアル (第2版)		14-105 JAHIS在宅医療と連携の情報連携におけるデータ項目仕様書Ver.1.0
			03-02 JAHIS分譲標準メッセージ仕様Ver.1.0			
		17-007 JAHIS放射線画像読取における経路記録規格化		17-107 JAHIS iHE-IT15 用いた医療情報連携		

	データフォーマット・通信		
	HL7 V2	HL7 CDA	その他
全般	15-002 JAHISデータ交換規約 (共通編) Ver.1.1	15-003 JAHIS診療文書構造化記述規約共通編 Ver.1.0	
	13-006 JAHISデータ交換規約 (共通編) Ver.1.0		
検体検査	16-004 JAHIS臨床検査データ交換規約 Ver.4.0C		
放射線検査	17-002 JAHIS放射線データ交換規約 Ver.3.1C		
内視鏡検査	17-001 JAHIS内視鏡データ交換規約 Ver.3.1C		18-005 JAHIS内視鏡 Ver.2.0
医療	16-005 JAHIS生理検査データ交換規約 Ver.3.0C	15-004 JAHIS生理機能検査レポート構造化記述規約 Ver.1.0	
	14-006	15-006	18-002

地域連携		10-103 地域医療情報連携システム HL7CDAによる地域連携バスの情報項目及び書式 脳卒中編（「他疾患への展開ガイド」付き）		13-105 JAHIS IH 基盤実装 15-103 JAHIS IH 基盤実装 け臨床検
その他		18-007 健康診断結果報告書規格 Ver.2.0		

	シングルサインオン	認証	電子署名	
セキュリティ	18-004 JAHISシングルサインオンにおけるセキュリティガイドラインVer.2.0	18-001 JAHIS HPKI対応ICカードガイドラインVer.3.0		17-008 JAHIS保 の電子保
	12-105 シングルサインオン実装ガイド	17-105 JAHISセキュアトークン実装ガイド・ノード 認証編Ver.1.1	18-006 JAHISヘルスケアPKIを利用した医療文 書に対する電子署名規格Ver.2.0	17-006 JAHIS「 キュリテ
		16-103 JAHISセキュアトークン実装ガイド・機器認 証編Ver.1.0		16-003 リモート ラインVe
		14-005 JAHIS HPKI電子認証ガイドラインV1.1		13-009 JAHISヘ 跡のメッ

凡例：
 JAHIS標準
 JAHIS技術文書

【パンフレット】医療情報システムの標準化について

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会

【パンフレット】標準化関連用語 (1/2)

(これだけは知っておきたい)

医療情報システム標準化関連用語①



厚生労働省標準規格

厚生労働省
厚生労働省標準規格とは、平成22年3月31日厚生労働省医政局長通告「保健医療情報分野の標準規格として定めるべき規格について」の中で公表された規格の総称である。「厚生労働省標準規格」とも呼ばれる。

制定に当たっては、医療情報標準化推進協議会（HELICS協議会）の採択した「医療情報標準化指針」を元に、厚生労働省医政局の保健医療情報標準化委員会により審議・審査が行われ、その意見を踏まえて定められる。今後も追加改訂・見直しが行われる。実装を強制するものではないが、今後、厚生労働省の実施する他業や補助事業は厚生労働省標準規格が実装されたシステムであることが前提となることとしている。

HELICS協議会

医療情報標準化推進協議会（HELICS協議会）は、保健医療福祉情報システム標準化を推進する協議機関である。

幹事会員には、JAHIS、JIRA、JAM、JRS、JST、MEDIS-DCが参加している。HELICS協議会は、各団体より採択された「医療情報標準化指針」提案を審議し、採択すべき標準規格（HELICS指針）として採択する。

一方、厚生労働省は厚生労働省標準規格の制定に際して「標準に関する関係者合意を形成する団体」として、HELICS協議会を選定しており、HELICS協議会により採択された指針は「厚生労働省の保健医療情報標準化会議で採択し、必要に応じて「厚生労働省標準規格」に認定される。

(これだけは知っておきたい)

医療情報システム標準化関連用語②



HL7

HL7 (Health Level Seven) は、システム間で医療情報を交換するための標準を規定する国際標準化組織であり、HL7が制定したHL7標準規格として知られている。

HL7標準規格には米国HL7協会を中心に、日本、ヨーロッパ、アジアなど多数の国々が参加しており、取り扱われる情報は患者管理、オーダーエントリー、検査結果、予約、処方箋、検査自動化、文書管理、診療情報交換、電子カルテ、請求など多岐にわたる。

日本では、1998年7月に日本医療情報学会及びJAHISの主要メンバーが発起人となり、第1回目の国際支部として日本HL7協会が発足し現在に至る。JAHISではHL7 Ver.2.5に準拠して日本版データ交換的作成しており、その成果はJAHIS標準として公表されている。

ICD-10

ICD-10とは、世界保健機関 (WHO) 勧告の統計分類である「疾病及び関連保健問題の国際統計分類 (International Statistical Classification of Diseases and Related Health Problems)」の第10版 (現代版) のことである。

ICDは国際統計分類として1900年に初版が制定された。現在では保健医療での疾病診断や臨床・疫学・医学研究などに広く利用されている。日本では、ICDは統計法上「統計標準」として規定されており、人口動態統計（死亡）や患者調査等の統計に用いられている。他に疾病診断に係る診断分類別別表（DPC別表）にも用いられている。

分類項目は3桁（英字1文字+数字2文字）の分類と、より詳細な分類を加えた4桁（英字1文字+数字3文字）の分類があり、一部の4桁分類には5桁目情報がつくものがある。

JAHIS標準

JAHISでは、保健医療福祉情報システムの標準化とその普及を最優先の目的とする。最新の標準化の動きと相まって、国内でも「標準化」に対する期待が高まっている。JAHISではシステム間のデータ交換性をはじめ、セキュリティ、電子認証など幅広い分野の技術仕様をJAHIS標準として整備を進めている。

JAHIS標準には、採用を推奨する「JAHIS標準」と、技術的解説する「JAHIS技術文書」があり、「JAHIS標準」の制定等に際しては、必要に応じてHELICS協議会に申請し、届出としての標準規格認定を受けることとなる。

IHE-J

IHEは、Integrated Healthcare Enterpriseの略で、「医療連携のための情報統合プロジェクト」である。IHEでは、標準規格を効果的に活用するために、その使い方を「統合プロフィール (実用シナリオ) として定めている。

統合プロフィールに準拠したシステムであれば、標準的な業務フローが実装でき、仕様の異なるシステム間での負荷が軽減され、システム連携が可能となる。

統合プロフィールに則り情報のやりとりをテストするのが、接続テスト (コネクタテスト) である。日本では、統合プロフィール毎にシステムを一通り集めて、接続確認を行うイベント (コネクタテスト) を毎年開催している。

DICOM

DICOM (ダイコム) は、Digital Imaging and Communication in Medicineの略で、X線画像・CTなどの医用画像を撮影する際に必要な情報や画像情報、画像撮影装置や医療情報システム間で交換するための規格である。(医用画像は画像撮影装置の種類によって様々な部分の撮影された画像)

画像撮影を行うには、患者の心拍数など、どの方向から、何枚撮影するの目的についての情報も必要となる。

DICOM規格はこのような画像検査に関する情報や画像を、CTなどの画像撮影装置と診断情報システム (RIS) や医用画像情報システム (PACS) などの間で連携するために用いられる。

医薬品HOTコードマスター

平成13年12月に公表された「保健医療情報分野における情報化に向けたグランドデザイン」の中で掲げられた「診療情報の標準化」を受け、一般財団法人医療情報システム開発センター (MEDIS) が厚生労働省から委託を受けて作成された10の標準マスターの一つ。

- 概要：医薬品コードに付いた13桁のマスターコード
- 目的：下記4用コードとの対応
- 関連標準規格
- 標準医薬品 (VJ) コード
- レセプト電算処理システム用コード
- JANコード
- 特長：最も古いコードの付与単位であるJANコードと、1対1対応

SS-MIX2

医療情報システム標準化ストレージ及びSS-MIX2拡張ストレージを導入することによって、医療機関のシステム間で情報を連携・共有が可能になる。SS-MIX2標準化ストレージでは標準的な規格、命名、宛先管理、検索機能などを導入可能なメッセージング・APIによって生成し、SS-MIX2拡張ストレージではその他のファイル (たとえば医療文書情報、画像) をXML、PDFやJPEGなどの規格に準拠したファイルとして生成し、それぞれ標準規格で定められた標準API/拡張APIを通じて連携する。

SS-MIX2は「厚生労働省電子情報交換推進事業」(SS-MIX) において平成18年度に策定された規格をベースに、関係者からアンケートしたものを、日本医療情報学会が仕様書と標準化ガイドラインが公表されており、厚生労働省標準規格 (HS028) となっている。

MEDIS標準マスタ

医療情報システム開発センター (MEDIS) による電子カルテシステム、医療会計システム等の病院情報システムに統合される項目 (病名、薬名、医療材料、診療報酬明細書項目等) 別に、共通したコードを付与する仕組み、システムベンダーが提供するマスターテーブルを規定する標準化として採用されている。(医薬品HOTコードマスター・ICD10対応標準化マスター (診療料マスター 等))

標準化システムには薬名、病名、医療材料等、施設内で使用される共通項目があり、異なるシステム間で情報の交換・更新が行われる。標準的なコード体系を定める最優先の取り組みを行うことで、データの交換、更新を容易にできるようにしている。

IHE統合プロフィール

IHEでは臨床現場での標準的な業務シナリオを抽出し、標準規格を必要に応じて決定する。ソリューションを実現するために必要な機能ユニット (アクタ) を定め、ワークフローにしたがってアクタ間でのやり取りを定義する。ワークフローにしたがってアクタ間でのやり取りを定義する。ワークフローにしたがってアクタ間でのやり取りを定義する。ワークフローにしたがってアクタ間でのやり取りを定義する。

JLAC10

日本臨床検査医学会 (旧：日本臨床検査学会) が1992年より長年にわたって臨床検査項目分類コードを発表してきたが、電子カルテを含む医療情報システムが普及する中、医療関連施設での情報交換や診療情報の共有化のニーズに応えるべく、1990年にコンピュータで活用することを目指した米国産の大型訂正入力、そして1997年の第10版改訂にて、現在の「JLAC10」となった。JLAC10は、「分析コード」「別用コード」「材料コード」「測定コード」「結果別用コード」の5つの要素から構成されており、標準化された「材料」「測定」等の不同コードとの組み合わせにより検査項目として識別されている。この5つの構成要素により、検査依頼から検査結果までの全ての検査項目の表現が可能となっている。

【パンフレット】標準化関連用語 (2/2)

おきたい) 準化関連用語①

HELICS

HELICS協議会



JAHISのサイトへ

標準化パンフレット

「医療情報システムの標準化について」のパンフレットをPDFにてお開きします。

- 1) 医療情報システムにおける標準化オーバービューチャート
- 2) 標準化に向けた活動
- 3) 医療情報システム標準化関連用語
 - 1 厚生労働省標準規格
 - 2 HELICS
 - 3 JAHIS標準
 - 4 IHE-J
 - 5 SS-MIX2 技術仕様書

各関連サイトへ

一般社団法人 医療情報標準化推進協議会 (HELICS協議会)

IHEとは

SS-MIX Standard System Message Interchange (Standard Message Interchange)

医療情報システムにおける標準類オーバービューチャート

- 2017年9月時点の、各システムと主要な標準類(規格・規約・マスター等)の関係を図示したものです。
- 標準類を体系的に表現するために、大規模医療機関で構築されるシステムを例に作成しております。
- 記載スペースの都合上、一部正式名称を省略して表現しております。

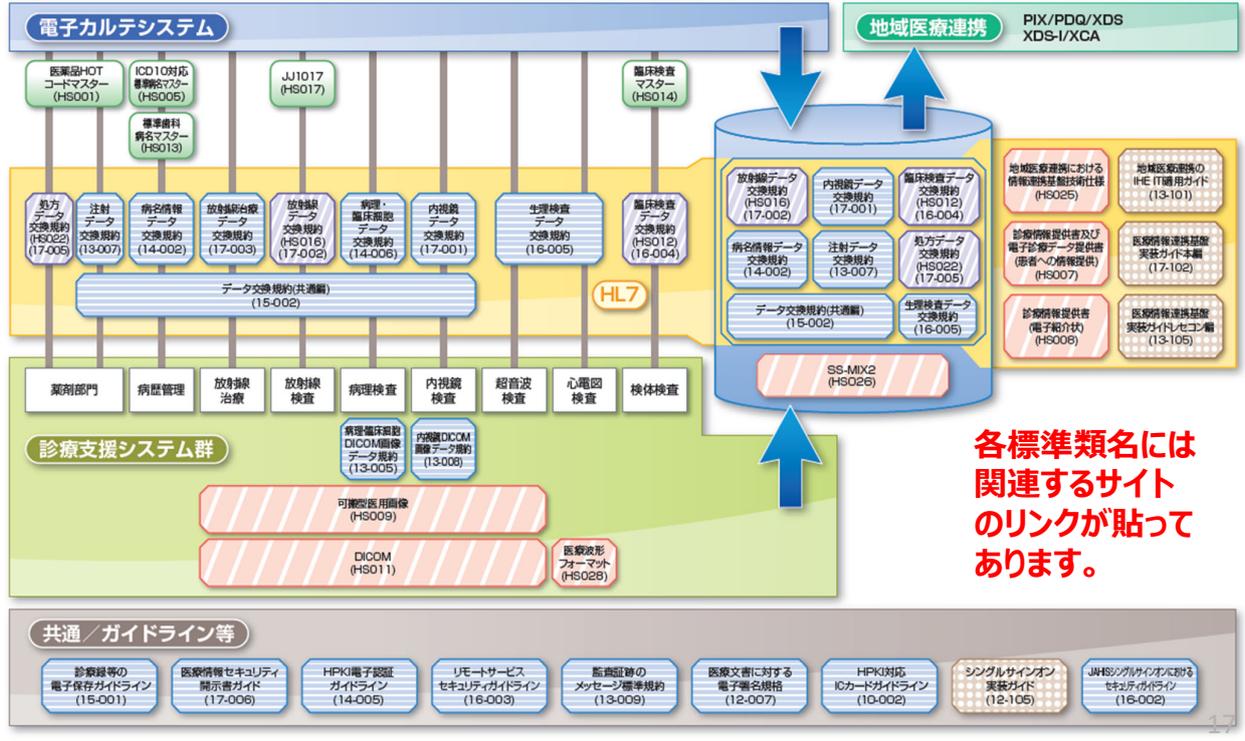
【凡例】

- コード/マスタ (HS xxx)
- 規約/仕様 (HS xxx)
- 規約/仕様 (HS xxx/xxxx)
- 規約/仕様 (xxxx)

厚生労働省標準規格 (HEICS医療情報標準化審議会が定む)

技術文書 (xx-xxxx) ← JAHIS技術文書

JAHIS標準



一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
Japanese Association of Healthcare Information Systems Industry

トップ > 部会情報 > 標準化推進部会

標準化パンフレット

「医療情報システムの標準化について」のパンフレットをPDFにて公開致します。

- 医療情報システムにおける標準類オーバービューチャート
- 標準化に向けての活動
- 医療情報システム標準化関連用語

1 厚生労働省標準規格

JAHISホームページTOP
 > 部会情報
 > 標準化推進部会
 > 標準化パンフレット

制定済みJAHIS標準一覧

制定済みJAHIS技術文書一覧

トップ > JAHIS標準 > 制定済標準

- JAHIS標準
- JAHIS技術文書

JAHIS標準

JAHISで作成し、制定した標準を紹介しております。

※注意事項

- 網掛されたものは既に改定された標準類ですので、最新版を閲覧してください。(旧版を参照しているシステムのために、現在も閲覧可能としています。)
- 技術文書の中には技術動向の紹介目的で作成したのものも存在します。各技術文書の制定目的をご理解の上ご利用ください。

JAHIS標準類のカテゴリ分類は [こちら](#) を参照ください

制定済み標準一覧

ENHANCED BY Google



ID	内容	制定年月
20-005	JAHIS「製造業者/サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書」ガイドVer.4.0 NEW	制定2021年03月
20-004	JAHIS病理診断レポート構造化記述規約Ver.2.0	制定2021年02月
20-003	JAHIS病理・臨床細胞DICOM画像データ規約Ver.3.1	制定2020年05月
20-002	JAHIS診療文書構造化記述規約共通編Ver.2.0	制定2020年05月
20-001	JAHISデータ交換規約(共通編) Ver.1.2	制定2020年04月
18-007	健康診断結果報告書規格Ver.2.0	制定2019年02月
18-006	JAHISヘルスケアAPIを利用した医療文書に対する電子署名規格Ver.2.0	制定2019年02月

トップ > JAHIS標準 > 制定済標準

- JAHIS標準
- JAHIS技術文書

JAHIS技術文書

JAHISで作成し、制定した技術文書を紹介しております。

※注意事項

- 網掛されたものは既に改定された標準類ですので、最新版を閲覧してください。(旧版を参照しているシステムのために、現在も閲覧可能としています。)
- 技術文書の中には技術動向の紹介目的で作成したのものも存在します。各技術文書の制定目的をご理解の上ご利用ください。

JAHIS標準類のカテゴリ分類は [こちら](#) を参照ください

制定済み技術文書一覧

ENHANCED BY Google



ID	内容	制定年月
20-104	JAHIS電子処方箋実装ガイドVer.1.2 NEW	制定2021年02月
20-102	JAHIS医療情報システム患者安全に関するリスクマネジメントガイド<解説編> Ver.2.0	制定2020年07月
20-101	JAHIS臨床検査データ交換規約を用いた外注検査連携のための実装ガイドVer.1.0	制定2020年05月
19-105	JAHIS電子処方箋手帳データフォーマット仕様Ver.2.4	制定2020年03月
19-104	JAHIS院外処方箋2次元シンボル記録条件規約Ver.1.6	制定2020年03月
19-103	JAHIS基本データセット適用ガイドラインVer.3.0	制定2019年09月

HELICS指針になったもの

#	題名	最新 Ver.
HS012	JAHIS臨床検査データ交換規約	Ver. 4.0C
HS016	JAHIS放射線データ交換規約	Ver. 3.1C
HS022	JAHIS処方データ交換規約	Ver. 3.0C

これから、HELICS指針に申請が見込まれるもの

題名	最新 Ver.
JAHIS「製造業者/サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書」ガイド	Ver. 4.0

JAHISとJIRAが合同で作成した「**製造業者による医療情報セキュリティ開示書**」ガイドが指針化提案申請されていましたが、**サービス事業者**が提供する医療情報サービスを対象とした医療情報セキュリティ開示書を追加し、再申請される見込みです。



健康で豊かな国民生活を保健医療福祉情報システムが支えます

JAHISはこれからも、真に必要な標準化、ならびにその普及推進に取り組んでまいります。

ご清聴ありがとうございました。

【JAHIS紹介動画】

JAHIS 2030ビジョン ～データ循環型社会の実現に向けて～
<https://www.youtube.com/watch?v=HhdiOii-oZs>